

	Raise3D E2 スペック表	
サイズ	造形サイズ (W×D×H)	
	シングルヘッド造形時	デュアルヘッド造形時
	330×240×240 mm	295×240×240 mm
	本体サイズ (W×D×H)	
	607×596×465 mm	
電源	入力 出力	一般100-240 V AC,50/60 Hz 350W,24V
プリンター	造形方式 プリントヘッド フィラメント直径 位置決め精度 出力速度 ビルドプレート プリント用シート 最高プラットフォーム温度 プラットフォーム材質 プラットフォームの水平調整 使用可能フィラメント ノズル径 最高ノズル温度 動作音 接続方法 推奨使用環境 認証	FFF(熱溶解フィラメント製法)方式 独立デュアルエクストルーダー(IDEX) 1.75 mm X軸:0.78125 / Y軸:0.78125 / Z軸:0.078125 micron 30 - 150 mm/s フレキシブルビルドプレート BuildTak 110 °C シリコン オートキャリブレーション PLA/ ABS/ HIPS/ PC/ TPU/ TPE/ PA/ PETG/ ASA/ PP/ PVA /Woodなど 0.2 / 0.4 / 0.6 / 0.8mm 300 °C 50dB以下 Wi-Fi / LAN / USB / Ethernet 温度15 - 30 °C, 湿度10 - 90% CB, CE, FCC, RoHS, RCM
ソフトウェア	スライスソフト 対応OS 入力ファイル形式 出力ファイル形式	ideaMaker Windows / Mac OS / Linux STL / OBJ / 3MF Gcode
コントロール	ユーザーインターフェース 解像度 モーションコントローラー 制御チップ メモリ フラッシュメモリ ポート	7-inch Touch Screen 1024×600 Atmel ARM Cortex-M4 120MHz FPU NXP ARM Cortex-A9 Quad 1 GHz 1 GB 8 GB USB 2.0×2 / Ethernet×1

安全に関するご注意

商品をお安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

日本 3D プリンター株式会社

〒135-0063 東京都江東区有明 3-7-26
有明フロンティアビル B 棟 2F
TEL：03-6683-9789
URL：www.raise3d.jp
Email：info@3dprinter.co.jp

Raise3D 日本総代理店

※本カタログに掲載された内容は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
※本カタログに掲載された社名、各製品名、サービス等は各社の商標または登録商標です。
※本カタログ使われている画像、イラスト等はイメージのため、実際の仕様・形状と若干異なる場合があります。

ご用命は信頼ある当店へ

 RAISE3D E2

Precise, Reliable, and Affordable

独立したデュアルエクストルーダー

全ての3Dクリエイターに向けた

高性能エントリーモデル



業界初、ビデオアシストオートキャリブレーション機能搭載により
誰でも安定して精度の高い造形が可能になった
コストパフォーマンスに優れたRaise3D新シリーズが登場

IDEX (Independent Dual Extruders)

独立したデュアルエクストルーダー

複製モード

両方のエクストルーダーを使用して、同モデルの複数造形が可能になり、生産能力を向上させます。

ミラーモード

対象のモデルとそのミラー形状を同時に造形し、生産性を高め造形時間を短縮します。

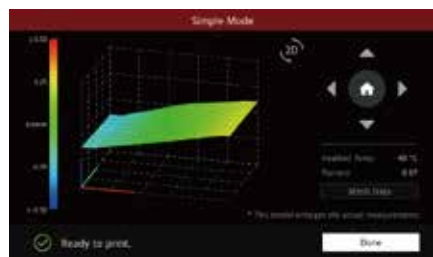


Raise3D専用スライシングソフト「ideaMaker」

Raise3Dは独自開発のソフトウェア「ideaMaker」を採用しています。サポート部分が自動的に生成され、業界トップクラスの取り外しやすさを誇ります。また、難しいデータでもスマートにスライスすることができ、複雑性の高い造形を可能にします。

自動ベッドレベリング

造形する上で、プラットフォームの水平は非常に重要です。E2は自動でプラットフォームの傾きを計測し(画像:右)、その傾きにに合わせて補正しながら造形を行っていきます。また計測結果はタッチパネルから確認できます。



ビデオアシストオフセット調整システム

準備段階から造形までの方法を、タッチパネルの映像で詳細に案内します。3Dプリンターを使用したことのない方でも簡単に調整でき、個人の感覚に依存する調整ではなく、視覚化された具体的な数値による調整によって、安定した造形が可能になります。



新機能



セーフティ機能

ドアが開くと自動的に印刷が一時停止され、ユーザーの安全が確保されます。



省電力ボタン

タッチパネルとLEDライトの消灯が可能です。



フレキシブルビルドプレート

ビルドプレートを曲げるだけで簡単にモデルを取り外すことができ、モデルの損傷も防ぐことができます。



様々な材料に対応

ギアとノズルの距離を短くしたことで、TPUなどの柔らかい素材の造形品質が大幅に向上しました。

真の高精度、業界トップクラスの寸法精度を誇り、後処理コストを最小限に抑える

3Dプリンターの精度と積層ピッチの細かさが同じ意味であるとお客様は少なくありません。しかし、同じ積層の造形でも機械によって造形精度が大幅に変わってきます。それはなぜでしょうか。実は、精度に影響を与えるのは積層ピッチだけではなく、各軸の解像度や機械構造(振動)、データのスライス方法等も影響します。Raise3Dは3つの特徴によって、真の高精度を実現しました。

積層ピッチ：0.02mm~0.25mm

位置決め精度：X/Y軸 ±0.78125micron、Z軸 ±0.078125micron

スライシングソフト: 独自開発ソフト「ideaMaker」



より正確な造形を可能に